

阪急×阪神×東急の特別企画列車 「SDGs トレイン」2025 年度第 4 クールがスタートします！

～子どもの権利をテーマとしたポスター「川崎のミライをぼくたち、わたしたちがつくる！」を掲出します～

川崎市では、SDGs（持続可能な開発目標）の普及啓発を図るため、東急グループが運行する「SDGs トレイン」に本市の取組を紹介するポスターを掲出しています。

第 4 クールのポスター掲出は、令和 8 年 1 月 12 日（月）からスタート予定です。この第 4 クールでは「子どもの権利」をテーマにポスターを作成しました。

■ SDGs トレインとは ■

SDGs の認知度向上に向けて、東急グループと阪急阪神ホールディングス株式会社が東西で協働運行を行っている特別企画列車で、走行にかかる電力は実質的に 100%再生可能エネルギーで賄われています。この取組は、令和 2 年に第 4 回「ジャパン SDGs アワード」にて特別賞「SDGs パートナiership賞」を受賞しました。

令和 2 年 9 月 8 日から「SDGs トレイン 2020」として運行を開始し、その趣旨に賛同する沿線自治体、国及び企業などが、各取組をポスターで表現して電車内を飾っています。

■ 第 4 クールのポスターデザイン ■

令和 8 年 1 月 12 日（月）から令和 8 年 3 月 31 日（火）まで運行予定の第 4 クールでは、「子どもの権利」をテーマにポスターを作成しました。川崎市は、全国に先駆けて子どもの権利条例を策定し、子どもたちと一緒に、誰もが安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。ポスターは、令和 7 年に開催した川崎市子ども会議の特別企画「カワサキ☆U18」の様子です。U18 では、市をよりよくしていくために、子どもたちが中心になって、多くの子どもや大人と話し合っています。このポスターを通じて、子どもたちの権利を尊重する社会の実現に向けた市の姿勢を広く伝えていきます。



**川崎のミライを
ぼくたち、わたしたちがつくる！**

川崎市は、子どもたちの声を大切にしまちづくりに活かしています

Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

KAWASAKI
SDGs
川崎市はSDGs未来都市です。

川崎市子どもの権利条例
施行25周年

川崎市 子どもの権利

※車内の携帯電話のご利用マナーにご協力ください。

■ S D G s トレインの運行概要 ■

運行期間 令和2年9月から令和8年3月まで（予定）

約3か月を1クールとしてポスター内容を変更しています。

運行区画 東横線、田園都市線、世田谷線、目黒線、東急新横浜線及び相互直通区間



詳しくは、東急グループ「S D G s トレイン特設 web サイト」を御覧ください。

<https://tokyugroup.jp/sdgs/>

【問合せ先】

川崎市総務企画局都市政策部

SDGs・国際連携推進担当 野本

電話 044-200-3669